

初期段階の生活習慣病から一時金でしっかりサポート！

# 生活習慣病保険のバージョンアップについて

無配当初期生活習慣病入院一時金特約（返戻金なし型） 新発売

朝日生命保険相互会社（社長：佐藤 美樹）は、平成26年4月2日より、「生活習慣病保険（返戻金なし型）」に付加できる新しい特約「初期生活習慣病入院一時金特約（返戻金なし型）」を発売いたします。

「生活習慣病保険」は、平成16年の発売以降の累計ご加入件数が約161万件（H25.12までの累計販売件数）と、たくさんのお客様にご好評をいただいております。このたびの新特約により、この「生活習慣病保険」の保障内容をさらにバージョンアップいたします。

## 「初期生活習慣病入院一時金特約」のポイント

- 所定の初期生活習慣病による入院で一時金をお支払い！
- 生活習慣病の予防費用や治療費等に役立てることが可能！
- お手頃な保険料で準備が可能！ ※保険料例は3ページ参照

### 支払対象となる初期生活習慣病とは・・・

食習慣・運動習慣・飲酒等の生活習慣が、発症や進行に関係する疾病（生活習慣病）のうち、主契約「生活習慣病保険」の支払対象となる7つの生活習慣病に進行しやすいものを対象としています。

かいよう  
胃潰瘍

胆石症

尿路結石

すい  
急性膵炎

など

### （ご参考）主契約「生活習慣病保険」の支払対象となる7つの生活習慣病とは・・・

すべてのがん

心臓病

脳血管疾患

糖尿病

高血圧性疾患

肝臓病

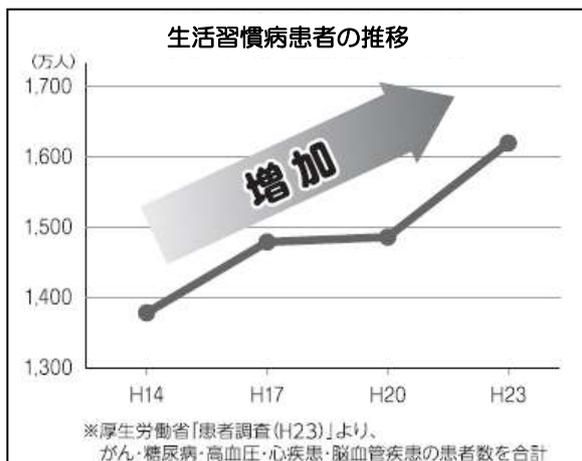
腎臓病

※7つの生活習慣病で入院したとき、日帰り入院から保障します。また、7つの生活習慣病による所定の状態や手術をまとめた給付金で保障します。

## 開発の主旨

生活習慣病は、平成8年に厚生労働省により、成人病に代わる病気の概念として、新しく提唱されました。食習慣・運動習慣・飲酒等の生活習慣が発症や進行に関係する病気で、近年患者数は増加傾向にあります。

また、生活習慣病は、生活習慣を改善することで、その予防や重症化を避けることができると考えられており、特定健康診査の実施や、その結果メタボリックシンドローム該当者または予備群となった方に対して、生活習慣の改善に向けたサポート（特定保健指導）が行われています。



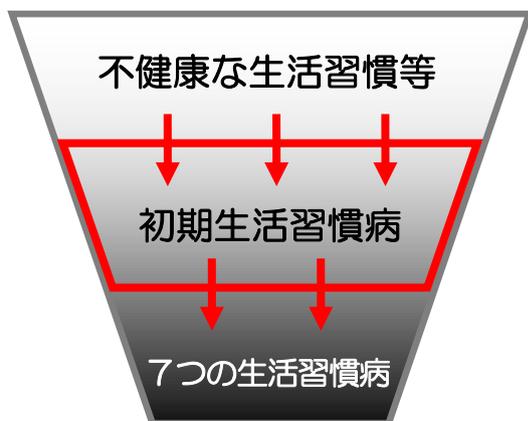
メタボリックシンドロームの該当者・予備群(20歳以上)

約 **3,261** 万人

※厚生労働省「国民健康・栄養調査」(平成23年)より当社で試算

20歳以上の  
約7人に1人が生活習慣病患者、  
約3人に1人がメタボリックシンドローム  
の該当者・予備群とされています。

### 【生活習慣病の進行イメージ】



生活習慣病は急に発症するわけではなく、不健康な生活習慣等により、徐々に進行していきます。

「生活習慣病保険」では、7つの生活習慣病を保障しており、「初期生活習慣病入院一時金特約」を付加することで、より「早い」段階から、より「広い」範囲で生活習慣病に備えることが可能となります。

7つの生活習慣病への進行・予防のための通院費用や人間ドックのオプション費用等に役立てることもできます。

## 商品内容

### 【概要】

初期生活習慣病入院一時金特約は、胆石症や胃潰瘍などの所定の初期段階の生活習慣病で入院したときに、一時金（5万円または10万円）をお支払いします。

### 【給付内容】

給付金	支払事由	給付金額	支払限度
初期生活習慣病入院一時金	初期生活習慣病（膵疾患、胆嚢・胆管疾患、脾疾患、消化管潰瘍、痛風、尿路結石、特定動脈疾患）により入院したとき	初期生活習慣病入院一時金額	1回の入院につき：1回 通算：30回

※所定の高度障害状態または災害による所定の身体障害状態になったとき、以後の保険料の払込みを免除します。

### 【契約年齢】

15歳～79歳

### 【保険料例】

<男性>

	定期(10年)	終身(終身払)
20歳	90円	140円
30歳	120円	180円
40歳	140円	220円
50歳	200円	280円
60歳	280円	330円
70歳	370円	420円

<女性>

	定期(10年)	終身(終身払)
20歳	80円	120円
30歳	100円	140円
40歳	110円	160円
50歳	150円	200円
60歳	180円	240円
70歳	260円	300円

(初期生活習慣病入院一時金特約10万円、月払口座・クレジットカード料率)

※ 商品の詳細については、「商品パンフレット」「ご契約のしおり一定款・約款」をご覧ください。

※ ご加入にあたっては、当社所定の要件があります。